# すき❤スキ❤大好き

No.62

**12月2日（土）**
**会場：長崎ブリックホール国際会議場**

## GEKIDAN AFRICA（劇団アフリカ）

**乳幼児例会**
**開演 11:00**

DANCE **パッティパタパ** AFRICAN MUSIC

**低高合同例会**
**開演 18:30**

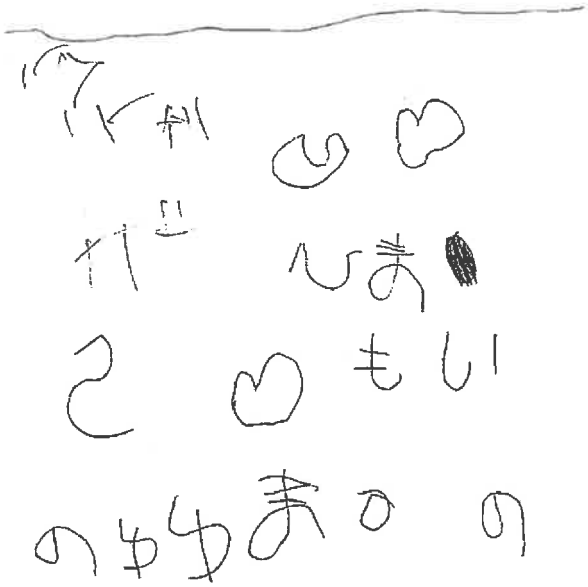

**ながさき子ども劇場　広報部**

〒850-0057　長崎市大黒町 4-26 北村第一ビル 303 号
Tel：095-825-0533　Fax：095-825-6151
E-mail:sukisuki@bird.ocn.ne.jp
http://www.na-kogeki.sakuraweb.com/



発行　2023年 12月 2日

1．巻頭企画　おしえて! 子どもせんせい
2．例会　乳幼児「まるさんかくしかくちゃん」
　　低学年・高学年「パッティパタパ」
3．例会の取組　劇団アフリカ・事前ワークショップ
4．ハロウィン
5．定期総会／秋まつり
6．高学年ナイトハイク
7．GW.C（劇場ワールドカップ）バスケット編
8．秋のディキャンプ
9．乳幼児部「クッキー」
10．廣瀬さんの絵本のとびら／編集後記

# おしえて子ども先生 ～子ども先生の解答～

## Q．風はどこからくるの？

・空気の流れでできてそこからくる
・日にちによって、風むきがかわるから、まい日かわるよー。
・空からくる、いろんなところからくる
・お日さまからくる
・風はくもからでてくる(あめみたいに)
・いろいろなところからかぜがくる
・風はせんぷうきからくる

## Q．流れ星が落ちたら

← こんな犬がつく

・流れ星は、そもそも地球にはおちない。なぜなら、うちゅうのごみくずが流れてるだけだから
・おちきるまえに、ねがいごとを三かいとなえるとねがいごとがかなうかも？
・おちないながれぼし
・ながれ星が落ちたら、原しばくだんよりもはんいがひろく、なんびゃく人もの人がなくなる

## もっと おしえて子どもせんせい

Q.なんでかみは、はえてくるの？

Q.なんで石はかたいのですか？

例会の会場ロビーに、解答箱をおいてます。
子どもせんせいのユニーク解答待ってます。

**質問募集**　大人の皆さま～。子ども先生に教えて欲しい質問・お悩み教えて下さい。

# 舞台鑑賞
★12月例会★

12月 低学年・高学年合同特別例会

音楽

# パッティパタパ
GEKIDAN AFRICA

**2023年12月2日（土）　18時30分開演（30分前開場）　長崎ブリックホール・国際会議場**

## 観る人を笑顔に元気にしていく！ アフリカンダンス＆ドラム!!!
## 大地の鼓動をとどけます！

**劇団 AFRICA** とは九州を代表するアフリカンアーティスト達が集結してできた、今年で16年目、総勢12名に及ぶエンターティメント集団です。劇団編成は、ジェンベなどアフリカの伝統楽器からなる楽団と、エネルギュシュなアフリカンダンスを展開する舞踏団からなります。
自主公演の他にワークショップや小・中・高等学校での芸術鑑賞会、国際交流事業、アーティスト招聘事業、各種イベント出演など福岡を中心に精力的に活動しています。

**西アフリカの伝統芸能**は、起源13世紀頃から伝承される力強い打楽器・弦楽器アンサンブルとその演奏に合わせて踊る躍動感溢れる民族楽器から成っています。
劇団AFRICAメンバーは、本場ギニア・マリ・セネガルで修行を積み公認資格を取得。伝統芸能を継承したその「技」は国内外から高い評価を得ています。現在は日本各地やアジア諸国で演奏・指導を行うなど伝統芸能の普及活動や後進の育成に尽力。

**上演時間・・70分**

**私たちのモットー**は、観る人を元気にしていくこと。笑顔は人の心を明るく照らします。心と心を結び人と人をつないでいきます。たった一人の笑顔から素敵な連鎖反応が起こります。「世界平和は一人の笑顔からはじまる」私たちはそう信じています。

— 団長 Rumiko

Conga

**★次回例会★**

〈低学年・高学年合同例会〉

かえるの
そらとぶ
けんきゅうじょ

劇団うりんこ

2024・2・26（月）
19：00開演
メルカつきまちホール

# GEKIDAN AFRICA（劇団アフリカ）
# 事前ワークショップ

11 月 12 日(日) 13:30～15:30 上長崎ふれあいセンター
(大人 25 名、幼児 7 名、小学生 12 名、中学生 1 名、3 才未満 6 名＝計 51 名)

12 月例会の劇団アフリカによるパッティパタパの前に
アフリカンダンスとドラムの体験ワークショップを行いました。
まず、藤井るみ子さんから、西アフリカの暮らしや音楽の効用について、楽しくお話を伺いました。
そして、アフリカのドラム、ジェンベを叩き、その音楽に合わせて、手をたたき、足を踏み鳴らし、
ダンスを踊りました。楽しく、温かい気持ちになれるひとときでした。(鑑賞活動部・中村明日香)

【参加者感想】ジェンベとダンスのワーク、とても良かったです。アフリカのリズムって、すごく元気になります。お話も良かったです。毎日の生活はすごく大変そうなのに、一日中笑って怒って泣いて、明日の事は神様にしか分からないって、おおらかでいられるのがすごい！先の先まで考えて心配している日本人ってなんだろって思いました。ジェンベもダンスもすごく楽しくてリズムに合わせて踊ったらスカッとしました。12 月の例会もすっごく楽しみです✨　(鑑賞活動部・鈴木郁子)

# ハロウィン

10月28日(土)17時30分～諏訪神社内長崎公園 参加者41名(乳幼児18名小学生22名中学生1名)

ジャンケンゲームで始まったハロウィン。集まったみんなとまずは記念写真。次は同じ年の子とグループになってママ達には懐かしいマジカルバナナ (今また流行ってますよ)。 みんなの顔がわかったら全員で鬼ごっこ。受付時にもらったブレスレットはチーム分けでした。オレンジがネコチーム、紫がネズミチームで「ねことねずみ」をしました。
どっちが鬼になるか、「ネ、ネ、ネ、ネコ！」と言ったらネコがネズミを追いかけ、「ネズミ！」と言ったらネズミがネコを追いかけます。時々「ネ、ネ、ネ、ネギ」と言うのもお約束。そして辺りは真っ暗に…いよいよお菓子を探しに行く時間。今年のお菓子をくれるオバケは 12 月例会アフリカのお面を持ってます。シャラシャラゲートをくぐってお菓子の待つ上の公園へ出発！！
ハロウィン楽しんでくれたかな。手作り段ボールハウスありがとう。　　(低学年部・杉本)

## ★第57年度定期総会

2023.10.15（日）市民会館6F
【参加】大人37、青年2、子ども19＝計58名

子どもたちと一緒に！と日曜開催にして２年目。乳・幼児から小・中学生、高校生・青年、そしてパパたちも。みんなで集まって、いろいろ話し合って、賑わいのある素敵な総会になりました！

３月の県連主催講演会でお聞きした、北島尚志さんの言葉に共鳴し、今年の目標（合言葉）を、「子どもたちの、言いたい・決めたい・やってみたい を大切にしよう！」に決め、新年度スタートとなる今総会から早速実践！ テーブルディスカッションでは、①乳幼児親子 ②低学年・子ども ③高学年・子ども ④低学年・大人 ⑤高学年・大人 ⑥大人に分かれ、12 月例会に向けて取り組みのアイディアを出し合いました。
今年度もよろしくお願いします！

2024 例会企画案決定！

12 月例会当番の小ヶ倉ブロックは手作り楽器でアフリカンの演奏♪

出し合ったアイディアを紙に。

## ★民商秋祭り

11 月 5 日（日）湊公園
【参加】10 世帯 24 名

バザー出店とステージ出演で参加しました。「ジャンボリーミッキー」「よさこい総踊り」の２曲をおどり、会場の皆さんにも大変喜んでもらいました。（バザー収益 20,770 円）

# ナイトハイク

参加者 20人
小4、3人
小5、3人
小6、1人
中2、3人
高1、1人
高2、1人
高3、1人
青年、4人
大人、3人

集合　長崎駅

出発地点　現川駅

毎年11月に実施する、青年ブロック主催の企画といえば～？
そう！ ナイトハイク!! というわけで、今年も実施しました、ナイトハイク2023!
今年はおまちかねの新ルートを歩いて参りました！(*´∀`)ﾜｰｲ

例年通り長崎駅に集合したと思いきや、電車に乗って現川駅へ。まずは新日見トンネルを目指し、そのまま本河内高部ダムに行き、そこから西山水源地を横目に浦上ダムに向かって進み、最終的に長与町の総合運動公園ふれあい広場まで、というダム巡りとなった今回のルート。歩いた距離はなんと・・・約 29km！ここ数年のなかで最長でした！

参加者は小学4年生から大人までの20人。初参加は小学4年生の3人と、心はいつまでも青年な大人3人の計6人。特に小4組は、初め少し不安が見える表情がありましたが、夜が深まるにつれどんどん元気に。大人組も「途中で寝る気満々よ！」と言っていたのに歩いている内にどんどん元気に。明け方が近くなると眠気に襲われたり疲れで足が動かなくなってきたりと限界を感じていたようですが、それでも寝ることはなく・・・

なんと今回、参加者20名の内、上記の6名も含めた17名が完歩しました！

ゴール地点では、一晩中歩いたとは思えないほど元気いっぱいに遊具で遊ぶ子どもたちと、それを背に劇場ダンスを黙々と踊る青年＋αといういつも通りの光景が。

そんな彼らも炊き出しの誘惑には勝てず、呼び声一つでお鍋の方へ。今回も歩ききった心身にしみるとても美味しいおにぎりと豚汁をいただきました。炊き出しに夜食時のお湯の運搬、さらには伴走車の運転も快く受けてくださるなど、今回もご協力いただいた大人の皆様に感謝です。

例年に比べて気温が高かったことも完歩達成の要因だったよう。天候にも感謝、そしてなにより、一緒に歩いてくれたみんなに感謝のナイトハイクでした。

まだまだ新ルート開拓していくぞぉ!!!

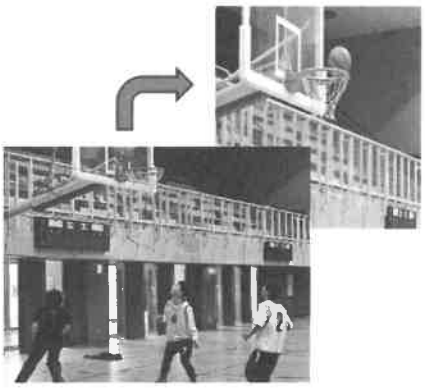
実行委員長 増田杏子

新日見トンネル

やったー！完歩したぞ~~!!

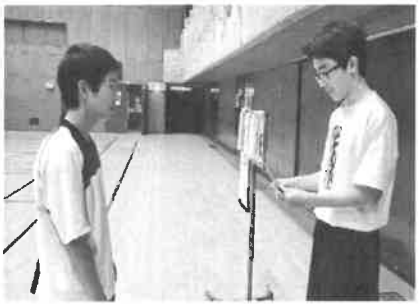
# 第3回　GW.C（劇場ワールドカップ）

## 2023年11月18日開催　市民体育館　参加14名



今回の種目は、小学生からのリクエストでバスケットボールを実施！
今回は過去２回と違い土曜日に実施したということもあり、小学生３人、中学生２人、高校生２人、青年２人、大人１人の10人と、お友達の高校生が３人、大人が１人の計14人と少なめの参加となりました( ´･ω･`)
しかし！規模が小さいからこその時間をたっぷり使った試合を組め、大きな盛り上がりを見せていました٩(｡･ω･｡*)ﾉ
しかも、今回のGW.Cで優勝、得点王、MVPの三冠を達成した小学生が…ｽｹﾞｪ( ◁ )
また、小学生と青年がぶつかる等のハプニングもありましたが、大きな怪我などはなく子どもから大人まで全力で楽しみながら今回も終えることが出来たので良かったですねε-(´∀`;)ﾎｯ
当日までの準備も、中学生も実行委員として動いてくれて、直前に急な人数変更があったりしましたが、みんなで悩みながらいいGW.Cを作り上げることが出来ました(*´▽`人)ｱﾘｶﾞﾄｳ

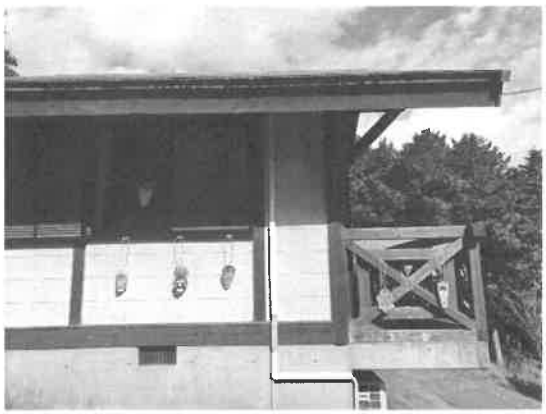
さぁ、次回の第四回はいつ開催されるのか、バスケになるのか、フットサルになるのか、別の競技になるのか、まだまだ全然決まってませんが、こんな種目したい！って意見はいつでもお待ちしておりますので、高学年以上のみんな、是非リクエストを送ってくれよな！それでは第四回GW.Cでお会いしましょう！
それではまた*`⌣`*)ﾉ"　　……みんな、〆切はまもってね☆



# 秋のデイキャンプ

2023.11.23（祝）市民の森
【参加】大人28、青年3、幼児8、小学生14、未満児13=合計66名

気温も高く、過ごしやすい中でのデイキャンプ。会員ではないお友達も沢山参加がありました。
パッティパタパの例会にちなんで、BGMには劇団Africaの音楽が♫.*゜
ケビンではアフリカの絵本やおやつ(アフリカドーナツとアーモンドミルクの寒天)も楽しめたり。
最後は、子どもたちみんなで、自分で作った楽器を鳴らしてミニコンサートもしました。
アフリカワールド一色のデイキャンプになりました。



↑出来た楽器で演奏♪　アフリカのおやつも美味♥↓

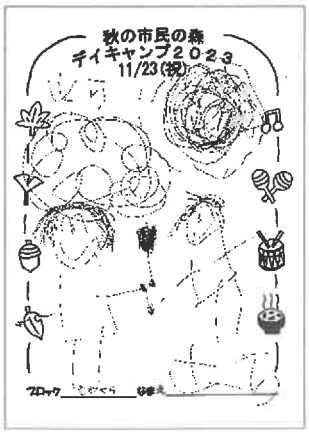
↑ハロウィンでも登場した
アフリカンなお面も飾って

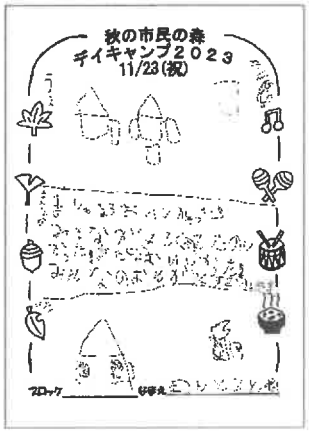
ケビンの中では
思い思いに楽器づくり♫*゜

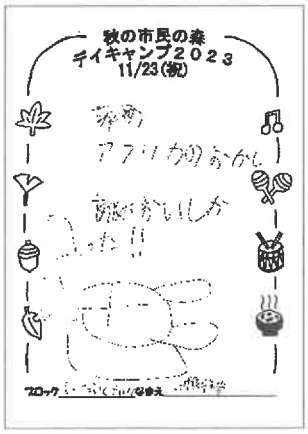
焼きマシュマロ

大鍋で炊いた豚汁とってもおいしかったです

小さい子どもも、小枝にどんぐり、葉っぱ拾い





# 乳幼児部 クッキー

**クッキーひろば**
毎月１回 日曜日 10：30～14：00
上長崎地区ふれあいセンター
※日程など変わる場合もあります。
事務局にご確認ください。

## ＊9/10(日)秋まつり･縁日ごっこ

始まる前にまずはわらべうたから。うまはとしとし・しおぶりこぶり・どんぶかっか・ころころピンの４曲をみんなで歌いました。

出店のゲームは、

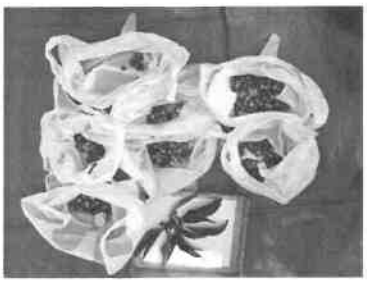
①お手玉ポットン･･･みんなが大好きなキャラクターの絵皿めがけてお手玉を落とします。これならママに抱っこされながら赤ちゃんでもポットン👆

②秋のお山にたぬき登場！大型たぬきのパネルめがけてボール投げ、マジックテープが巻き付いたボールがたぬきの体にくっつきます。付けたりはがしたり、子どもたちはエンドレス!!

③お次はお楽しみのお宝さがし☆☆
色とりどりの花紙ボールを敷き詰めたプールの中からお宝を見つけます。カラフルなお花畑みたいで子どもたちも大喜び♡♡みごとにお宝 Get!!

楽しいゲームのあとは、秋の歌を２曲、秋まつりとたぬきばやし(^^♪
子どもたちが空き箱やラップの芯で作った楽器で即興演奏も加わり秋の雰囲気を楽しみました。

## ＊10/22(日)おでかけクッキーin 諏訪神社　秋をさがして～



いつものセンターを飛び出して、今回は諏訪神社へ秋探し。
１２月乳幼児例会「○△□ちゃん」のアフリカのリズムにちなんでどんぐりを拾って楽器作りをしました。
例年になくどんぐりが落ちておらず、それでも子どもたちはくまなく拾います。ペットボトル持参でカラフルな色の布やテープを貼り付けてマラカス完成♪♪　みんなでひとりずつの音を聞いたあと「おもちゃのチャチャチャ!!」の演奏と合唱で楽しみました。

全員集合のうえ、パパたちの参加が多く大人数で賑わいました。お天気も良く終了後も遊具で遊んだり、おしゃべりしたり、時間を忘れて楽しんだ一日でした。
今回見学の親子さんが入会となり、新たな仲間入りで嬉しいです💜

ひろせさんの

# 絵本のとびら

みなさんに出会ってほしい絵本、知って
ほしい絵本の話を紹介していただきます＊＊

学生時代、4年間女子寮で暮らしていました。3人部屋に必ず一人は外国籍の学生か帰国子女が含まれるていて毎日が異文化体験でした。香港、韓国、アメリカからの留学生は最初から違って当たり前と割り切っていたけど、子どもの頃からアフリカのウガンダで暮らしてきた帰国子女の「なっちゃん」にはとまどいました。見た目は日本人なのに立ち居振る舞いは日本人離れしていたなっちゃん。　今回はアフリカにまつわる絵本をご紹介しましょう。

◆『ほーら、これでいい！』リベリア民話　再話 ウォン＝ディ・ペイ＆マーガレット・H・リッパート
絵 ジュリー・パシュキス　訳 さくまゆみこ　アートン

西アフリカのリベリア北部に暮らすダンの人々に昔から伝わる物語。体のどの部分も必要で助け合っているというこのお話をとおして、ダンのお母さんやおばあさんは家族や社会の中でも誰もが大切で助け合っているのだと教えるのだそうです。
「むかしむかし、あたまはひとりぼっちでした」という文とともに頭がひとつ。頭しかないので食べられるのは、べろが届く範囲のものだけ。他のものも食べたいと思った頭のところに、うでがやってきて耳の上にくっつきました。「ほーら、これでいい！」次に胴体、足とくっついて人間の姿に。おいしいマンゴを木からもぎ取ってパクリ！「こんどこそ ほんとにこれで いいよね」

◆『ごちそうの木』タンザニアのむかしばなし　ジョン・キラカ作 さくまゆみこ訳 西村書店

タンザニアの南西に住むフィパという人たちに伝わる昔話。アフリカ各地で盛んだった語りの文化は今は消えつつあります。作者のジョン・キラカさんは語りの文化を子どもたちに伝えようと、何時間も歩いて語り部を見つけて話を聞くのだそうです。キラガさんはティンガティンガ派というアフリカ独自の画家から学んだうえで、独自の画風を確立した人。一度見たら忘れられないカラフルで楽しい絵です。
日照り続きで食べ物がなくて困っていた動物たちが、実をたくさんつけたふしぎな木を見つけます。その木の名前を唱えれば実が落ちてくるとかしこいカメが教えてくれます。カメは大きい動物たちに名前を教えますが、だれも帰るまで覚えていられません。さいごに小さいノウサギが出かけていきました。みんなからは小さいから無理と言われていたのにちゃんとやりとげて、みんなでおいしい実を食べられたのでした。その木の名前は「ントゥングル・メンゲニェ」（びっくりするほど素晴らしいもの）。「ン」で始まる言葉があるっておもしろい。

◆『ふしぎなボジャビの木』アフリカのむかしばなし　ダイアン・ホフマイアー再話
ピート・フロブラー絵　さくまゆみこ訳　光村教育図書

このボジャビの木も名前を言えば実を落としてくれます。名前を知っているのはライオン。聞きに行ったシマウマもサルもゾウも覚えられず、最後にちいさなカメが成功するというお話。

◆『リズム』　え まさご ひであき　ミキハウス

西アフリカのセネガル、マリ、ギニアを中心とする地域の人々の生活の中で伝えらえてきたリズムに絵がついてカラフルで楽しい絵本になりました。声に出して読むと身体もはずんでくるのでした。気持ちも解放されていくみたい。アフリカの人たちにちょっとだけ近づけたかな。

＜編集後記＞
秋なのに夏のような暑さからいきなりの雪が降りました。この気候の変動でみなさん体調崩されていませんか。今年は劇場の活動も思う存分楽しめて、今年の例会も最後となりました。
すきスキ大好きも６２号。ということは、始めて何年たったのか。。。
あっという間に月日は流れていきますが、来年は戦争も終わり穏やかな世の中になることを祈るばかりです。みなさまよいお年をお迎えください。